

PCと直接接続方法

【 Version 9.0:02 版】







目次

PCとの直接接続について	D-2
接続手順	D-2
接続後の機能	D-4
接続確認	D-4
テスト結果データの取り込み	D-5
リモートコントロール	D-6





PC との直接接続について

ワイヤーエキスパート(WX4500/500)とパソコンを USB-Mini USB ケーブル使用して接続することができます。接続するとパソコン側から以下の操作ができます。

- ▶ eXport へのテスト結果データの取り込み
- > リモートコントロール

接続手順

以下の手順に従って、パソコンとワイヤーエキスパートを接続します。

- 1. パソコンに Microsoft/Widows の以下のソフトウェアがインストールされていることを確認します。
 - Windows Vista 以降: Windows Mobile デバイスセンター
 - Windows XP : Microsoft Active Sync
 - ※ eXport をパソコンにインストールした場合は、インストール Step1 で自動的にインストールされます。インスト ールされていない場合は、CD-ROM 内の eXport をインストールしてください。
- 2. ワイヤーエキスパートの電源を ON にして起動させます。
- 3. ワイヤーエキスパート起動後、USB-Mini USB ケーブルでパソコンとワイヤーエキスパートを接続します。





- パソコン側では、『Anchor USB EZ-Link Cable』ドライバーが自動的にインストールされます。インストール後、 『Windows Mobile デバイスセンター』もしくは『Microsoft Active Sync』が自動的に起動します。ワイヤーエキ スパート側は、特に何も操作が必要ありません。
 - ※ Windows Mobile デバイスセンター画面で操作することは、特にありません。起動後は、画面を最小化しておけば問題ありません。
 - ※ Windows Mobile デバイスセンター画面が自動的に立ち上がらない場合がありますが、Windows Mobile デバイスセンターが正常にインストールされている場合は、バックグランドで正常に起動しているため、問題ありません。

< ドライバーインストール (完了時	i) >		
🧾 ドライバー ソフトウェアのインストール			
Anchor USB EZ-Link Cable インストール			
Anchor USB EZ-Link Cable	使用する準備ができました		
	閉じる(<u>C</u>)	< Windows Mobile	デバイフヤンター へ
		Windows Mobile デバイス センター	
		ل الله الله الله الله الله الله الله ال	@•
		Mindows Mobile	
			ジデバイスのセットアップ(S) Outlook の連絡先、予定表、電子メール などの情報をデバイスに取得します。
			デバイスをセットアップしない で接続(<u>C</u>)
		✓ 接続完了	





接続後の機能

ワイヤーエキスパートとパソコンの接続が完了後、パソコンにインストールしたワイヤーエキスパート専用ソフトウェア eXport を使用して以下の機能が可能となります。

- ▶ テスト結果データの取り込み
- > リモートコントロール

接続確認

パソコン経由で eXport とワイヤーエキスパートが正常に接続されているか確認します。

- 1. eXport を起動します。
- 2. 起動後、eXportのメイン画面右下を確認します。正常に接続されている場合は、『接続』と表示されています。
 - ※ 未接続時は、ケーブルの再接続または、Windows Mobile デバイスセンターや Microsoft Active Sync の接続確認を行ってください。





テスト結果データの取り込み

パソコンとワイヤーエキスパート接続するとワイヤーエキスパート内部に保存されているテスト結果を eXport に取り込むことが可能です。

1. ワイヤーエキスパートで『**インポート**』→『デバイス』を選択します。

X eXport - New Project ファイル インポート	エクスポート	設定	ツール ヘルプ 言	語								×
	Q ケーブル・E	ラベル	•									
			テスト デバ タイプ ・ター	イス イブ	ケーブル・ラベル	全体の 結果	リミットタイプ	全長 (m)	NEXTマー ジン (dB)	RLマージ ン (dB)	タイムスタンプ	^
UNSPE	4	•	1 ジイストペア Wx4	500	TSM-L1-TR1-RA-P01-p01	1	TIA - Cat 5e Channel	1.5	18.0	11.1	02/02/2015 02:	
Sample			2 ツイストパア Wx4	500	TSM-L1-TR1-RA-P01-p03	V	TIA - Cat 5e Channel	1.5	16.1	11.1	02/02/2015 02:	
Compie	Vovnort	Mou	Droject		R1-RA-P01-p05	V	TIA - Cat 5e Channel	1.5	18.1	11.1	02/02/2015 02:	
	V evhour -	Nev	Project		R1-RA-P01-p07	V	TIA - Cat 5e Channel	1.5	17.6	11.1	02/02/2015 02:	H
	7- /11	1			-++ L R1-RA-P01-p09	V	TIA - Cat 5e Channel	1.5	17.6	11.1	02/02/2015 03:	
	ファイル	1.	ンホート	シス	ホート	~	TIA - Cat 6 Channel	2.7	7.3	5.7	27/08/2015 05:	
	200	-				V	TIA - Cat 6 Channel	2.7	7.1	5.7	27/08/2015 05:	
	m 10 0		テハイス		ru.	V	TIA - Cat 6 Channel	2.7	7.1	5.7	27/08/2015 05:	
		1.0		n		V	TIA - Cat 6 Channel	2.8	6.5	4.6	28/08/2015 11:	
		2	USBFライノ			~	TIA - Cat 5e Channel	2.8	15.3	7.6	28/08/2015 11:	
						V	TIA - Cat 6 Channel	2.8	6.4	4.5	28/08/2015 11:	
			PCから			V	TIA - Cat 6 Channel	2.7	6.5	4.4	28/08/2015 11:	
						V	TIA - Cat 6 Channel	2.7	6.5	4.4	28/08/2015 11:	-
			Other Forma	at	•							
試験結果の合計:19	試験結果の合計:19 選択された試験結果:1											

2. テスト結果データが保存されているサイトを選択して、『選択したファイルのインポート』を選択します。全てのサイト のテスト結果データを取り込む場合は、『全てインポート』を選択します。自動的にテスト結果データがインポートされ ます。

Q インポート	
インボートしたいサイトを選択してください。	
<u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>	
✓ Unspecified Sample ▼ Sample Test123	ታ ተ ト 名
選択したファイルのインボ 全てインボート	<u>る</u> ご閉





リモートコントロール

パソコンとワイヤーエキスパート接続するとパソコンからワイヤーエキスパートを操作することができます。た、ワイヤーエキスパ ートの画面をキャプチャすることも可能です。

 eXport メイン画面右下の矢印をクリックして、『Connect to Device』を選択します。本体とパソコンが接続され、 その後、『リモート表示』を選択します。パソコンの画面上にワイヤーエキスパートの Remote Display が表示され ます。

